

開催案内

マンスリーセミナー

417 回	2/20 (火)	デジタルコヒーレントシステムを支える波長可変光源の現状と関連デバイスの将来動向	古河電気工業株式会社 研究開発本部 情報通信・エネルギー研究所 フォトニックデバイス開発部 部長 向原 智一 氏
(内容) 2010年代前半から、デジタル信号処理を用いてコヒーレント検波を実現する「デジタルコヒーレント通信」方式を用いた100Gbit/s大容量伝送システムの導入が進んだ。本セミナーでは、デジタルコヒーレント通信用狭線幅波長可変光源の基本動作原理、技術動向を紹介する。 今後 IoT に代表される、あらゆるモノがつながるネットワーク、自動運転、高速・低遅延 5G ネットワークなどが注目され、ワイヤレスバックボーンや、クラウド・エッジコンピューティングの拡大が検討されている。そこで現在議論されているメトロ・データセンタ領域へのデジタルコヒーレント技術適用、小型、低消費電力、低コスト光源の最新技術動向を紹介する。			
418 回	3/23 (金)	ImPACTプログラムにおける高出力小型パルスレーザーの開発と応用	内閣府 革新的研究開発推進プログラム(ImPACT) プログラム・マネージャー 佐野 雄二 氏
(内容) ImPACT 佐野プログラムでは、小型・軽量で取扱い性に優れた高出力のパルスレーザーを開発するとともに、開発したレーザーを使用した応用展開を進めている。本報告では、パルスエネルギー20mJ、繰返し数～数十Hzで手の平サイズを達成したサブナノ秒の Nd:YAG レーザー、並びに、製造・社会インフラのメンテナンス・医療分野などにおける応用システムの開発状況を紹介する。また、パルスエネルギー1J、繰返し 300Hz の従来にない高出力テープルトップ Nd:YAG レーザーの開発状況を報告する。			
419 回	4/17 (火)	コンピュータビジョン技術を用いた画像/動画像認識	国立研究開発法人産業技術総合研究所 知能システム研究部門 コンピュータビジョン研究グループ 研究員 片岡 裕雄 氏
(内容) コンピュータビジョン(CV)分野においてはこの数年で認識精度が飛躍的に向上し、応用可能性に広がりを見せている。本講演では CV 分野の最近の動向や応用例を概観することで「現在できていること」を知る。また、講演者の研究フォーカスである画像や動画像認識、人物解析のみならず、加速する流れの中で如何に研究を展開するか、どのようにテーマを考案すれば良いかについて述べる。			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧下さい。

会 場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅 3番出口）
東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル 7階
時 間：午後 3 時 30 分～5 時 30 分
定 員：60 名（申込先着順）
<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参 加 料：協会賛助会員：1,500 円（1回につき・消費税込）
一般参加：3,000 円（1回につき・消費税込）
申 込 先：光産業技術振興協会 開発部 間瀬
TEL：(03)5225-6431 FAX：(03)5225-6435
E-mail：mly@oitda.or.jp